

移住体験事業の体験メニュー募集

◇北秋田市を知ってもらうために

何度か本市を訪れて、土地を知り、人を知り、風土を知る。

移住後に「想像していたイメージと違う」、「地域になじめない」などの理由で、別の場所へ移住するケースを防ぐためにも、本市の良し悪しも含めて移住を疑似体験することは、移住を進める上で重要なものになっています。

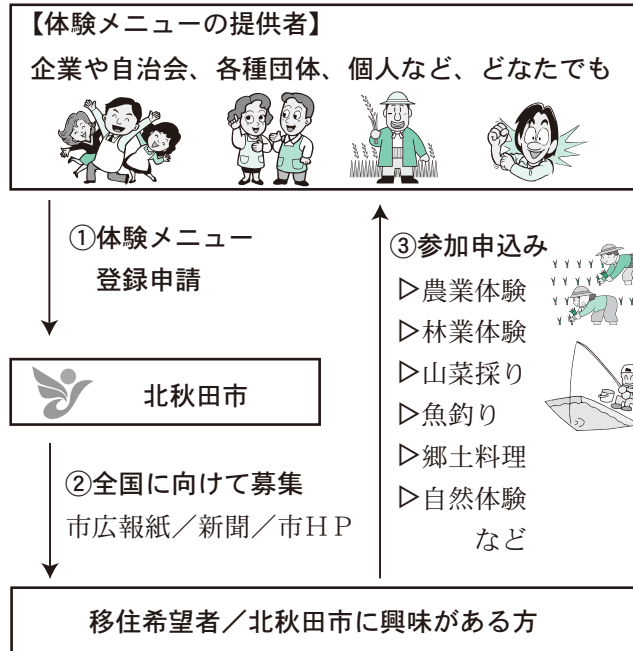
☆移住体験事業の目指す形

本市の日常の暮らしの中で、経験できる様々な体験をメニュー化し、時期も体験内容も自由に選択できる仕組みを構築していきます。

提供していただける体験がありましたら、ぜひ登録をお願いします。

※市を知ってもらえる(PＲできる)内容の体験メニューであれば、営利・非営利を問いません。

体験メニューの応募と募集



仕事と移住希望者とのマッチング事業 登録事業者(所)募集

◇後継者、担い手、従事者として

移住先での暮らしを支える仕事は、移住を検討する上で大きな要素となります。

一方、地場産業や地元の仕事において、後継者や担い手、仕事の従事者が思うように確保できない課題もあるようです。

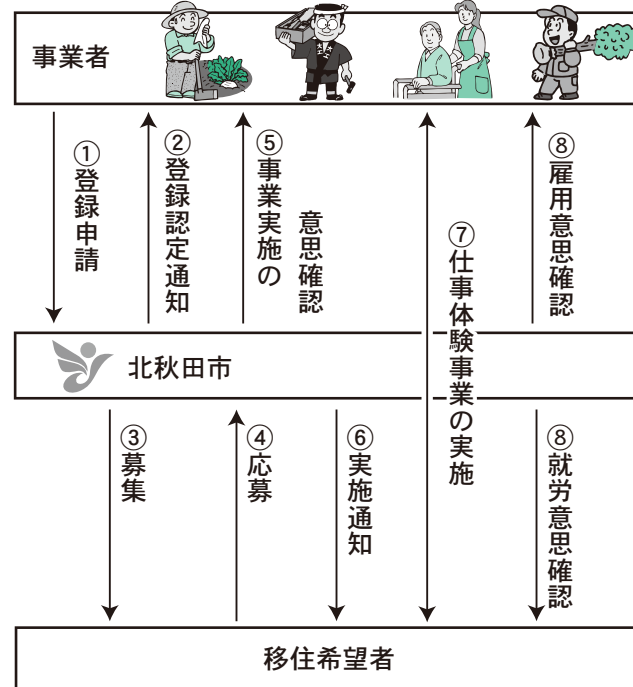
☆マッチング事業の目的

市内で営まれている「後継者・担い手・従事者などの人材が不足している仕事」と「移住希望者が探している仕事」という2つの利害を一致させることを目的としています。

登録していただいた事業者(所)に対する応募があるまでは、仕事体験事業を実施することができませんが、息の長い取組みを想定しています。

通常の求人のほか、この仕組みにエントリーしていただくことも人材確保の一つとしてお考えいただけます。

仕事の登録から仕事体験実施まで



詳細については、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

《お問い合わせ・お申し込み》 総合政策課政策係 ☎62-6606

《北秋田市ホームページ》 <http://www.city.kitaakita.akita.jp/shisei/teiju/index.html>

安心して移住・定住できる仕組みづくりにご協力ください！

移住定住 3つの事業を推進します

移住定住の課題

移住先を探している方にとっての不安は、年齢や家族構成によっても異なりますが、一般的には、「知らない土地」、「知らない人」、「未知の風土と文化」、「仕事は何かできるのか・あるのか」、「住まいは」、「移住した地域にうまく溶け込めるのか」など、移住までには様々な不安要素があるようです。

市では、これらの不安を少しでも和らげ移住をサポートする取組みとして、

▷きたあきた移住支援サポーター事業

▷移住体験事業

▷仕事と移住希望者のマッチング事業

の3事業について、本年度各種の仕組みづくりを進めます。

趣旨にご賛同いただける方を随時受け付けていますので、多数ご応募ください。

きたあきた移住支援サポーター募集

◇移住者と地域との橋渡し役に

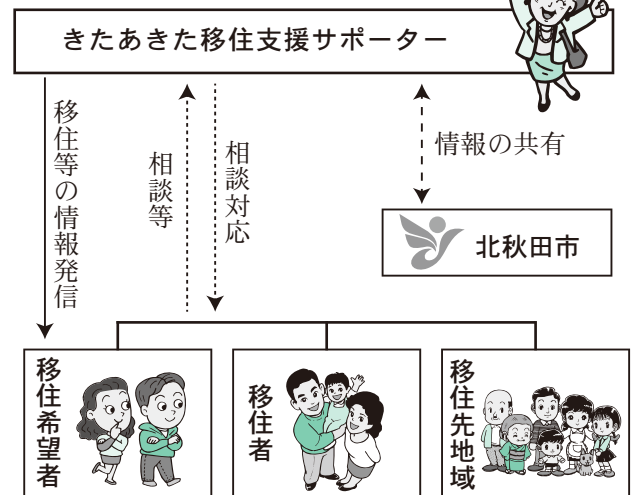
移住支援サポーターとは…

移住先を探している方、移住した方、移住先の地域など、それぞれの立場で抱える不安や困りごとなどの相談に応じたり、移住促進のためのPR活動をしていただく方々です。

サポーターは、ボランティアになりますが、個人・法人、市民・市民以外を問いません。

皆さんからのご応募をお待ちしています。

移住支援サポーターの活動



～秋田で暮らそう 働こう～

Aターン就職フェアin東京

日時 7月23日(土) 12時～17時

場所 中野サンプラザ(東京都中野区)

対象 県外在住で秋田県内への就職を希望する
Aターン希望者(学生も一部参加可能)

ご家族、お知り合いの方でAターン就職希望の方がおりましたら、是非お知らせください。

- 内容
- ▷企業ブース・面接会(14時～17時)
県内企業の企業説明会や個別面接
 - ▷個別相談コーナー(12時～17時)
就職相談や移住相談 など
 - ▷Aターン希望者向けセミナー

《お問い合わせ》 Aターンプラザ秋田(秋田県東京事務所)〈フリーダイヤル〉0120-122-255